

女性部

「さげもん」作り

今年の女性部の県外研修は、去る11月26日・27日に「さげもん」を作る事に、トライしました。「さげもん」とは、水郷柳川地方に、江戸時代末期頃から、伝わるおひな祭りの時飾られる、着物の端切れで、女の子の幸せを願って、縁起のよい物「まり」とか「鶴」とか「桃」とか縫って、さげられる物だそうです。

私達、女性部も三班に分かれ、「丸い玉」を作ったり、七宝焼の「さげもんや「桃」を縫ったりしました。三時間という長い時間、皆、おしゃべりもせず、一生懸命取り組んで来ました。

私共の初市の時の「おひな様飾り」も見に来られる方も年々増え、定着しつつあります。習って来た「さげもん」をいっぱい作って、さげ、華やかにして、少しでも町の活性化になつたらいいなと思いました。

二日目は、めん工房とワイン工房を見学して、試食試飲と腹いっぱい！身も心も満たされた二日間でした。

上益城商工会女性部正副部長研修

「海の幸に囲まれて」



11月19日(金)～20日(土)
「玻璃の香るぶどう色の輝き天草下島のんびり研修」
上益城商工会女性部正副部長研修が今年近場天草で行われました。

河浦町女性部のEMによる環境美化事業への取り組み、又苓北町女性部のエコバッグへの取り組み等、それぞれに熱心に活動され、いい事は何でも真似して取り入れてみよう、と、上益城女性連でも、さっそくエコバッグ作り挑戦してみることになりました。

その夜は、苓北町の女性部の皆さんとにぎやかに交流会。近海で獲れた六キロもあるみこと鯛の活き造り、あまりのみことさに感動のため息が、青とがらしをちぎってしょう油の中に入れ、さばの刺身につけて食す、それが苓北流の食べ方だそうです、それはそれは美味でした。食べることはかきだし、何の研修(？)と言われそうなの

で翌朝の朝食のメニューは秘密にして皆さんの想像にまかせよう。熊本県内の電力需要の約三分の二をまかなう出力一四〇万キロワットの大容量火力発電所を有する苓北町、護岸にグラウンドやテニスコート、桜並木を施した緑地公園等、地元の人達に一般開放され、周囲の景観に配慮した構内の建物や煙突、町の中に自然を調和し、苓北町の大きな財源になっている様です。

ちなみに女性部、青年部それぞれに町からの補助金があるそうです。私達上商連女性部は今エコバッグの作成に取りかかっているところです。

環境美化活動(エコバッグ作り)に参加して



去る上益城女性連合同研修に参加し、苓北町商工会女性部との意見交換会時では、「お買い物にはマイバッグ、NOレジ袋」運動を展開、マイバッグを持参した人には、ポイントを押印、50ヶ集まったらゴミ袋と交換してもらえ、との話を聞き私達は日常生活におけるビニール袋の量と処分には困りかけていたので、「この話、いただきさ!!」とばかりに飛びつきました。

単商での活動よりもこれは上益城全体に広めようと合同講習会を12月3日に第一回のマイバッグ作りを開催しました。

荷作りの紙テープで作られた買い物バッグ、どこに持参しても恥ずかしくないし、お出かけにもぴったり格好いいバッグ…

早やる気とは裏腹に、荷作りの紐の長さ合わせ、カット、何本も何本も交互に組みあわせ編み、底づくりには四苦八苦、しかし二時間もするとバッグの形が少しずつ出来てくる、今迄、黙々と必死で作っていた人々も余裕が出たのか「私の方が目の詰まって良う出来るとよ」「あーたは、もうちょっと締めなん、ユルユルたい」と冗談も飛び出し「口と手がスムーズに動き出した。

三時間程で立派な買い物バッグの出来あがり。

今後、女性部の活動として、マイバッグ普及に、又、レジ袋不用運動を起して行きたいと思えます。女性部員対象にバッグ作り講習会を近日中に行いますので皆さんの参加をお願いします。

県主張者発表大会

11月29日熊本テルサでの、主張発表大会に出席しました。

女性部活動や地域振興をテーマとした主張が9名の代表者により発表されたなか、みごと最優秀賞を手に入れたのは、上益城ブロック益城町女性部の横井美子さんによる『益城名物の「市ダゴ」造りをとおして思うこと』が選ばれました。カッポウ着姿で登場され、白いゆげが上がり、お客さんとのやりとりの場面が目に見えるような話術で市ダゴ造りが大変ながらも部員皆で楽しんで、女性部活動に定着している様が聞き手に伝わりました。

横井さんは、平成17年度に大分県で開催される九州大会に出場されます。

主張発表と合わせて、青葉ひかる先生の「がんばれ商人」の講演があり、不況の中の商店経営の話が聞きました。

「男の様に働き、レディーの様にふるまへ」

木村のあられ工場祭に

商工会女性部出展

がモットーでした。

去る10月17日(日曜日)木村のあられ甲佐工場において、工場祭が開催されました。主催は木村(株)の甲佐工場。商工会からは地域活性化の一環として、昨年に引き続き青年部及び女性部が出展。私達女性部はアイスクリーム販売をメインに行い、併せて竹炭石鹸のPR及び販売も行いました。

来場者数は把握できませんでしたが、木村(株)の従業員の方、甲佐町民の方飛び込み客で会場は大賑い。目玉の餅撒きも3回実施され、会場は笑顔の絶えない1日となりました。



青年部活動

ハイ、皆さんこんにちは商工会青年部活動紹介の時間がやってまいりました。今回は、9月4日に行われた、県青年部の弁論大会からですね。阿蘇一宮町にある阿蘇青年の家で行われた弁論大会には、熊本県九つのブロックから一人ずつ代表者が自分の商売のこととか日頃の商工会活動について発表し、その話しぶりを競う大会であります。上益城ブロックからは、我が甲佐町青年部副部長の米村 宙 副部長が会場にたしました。得意の熊本弁、いや甲佐弁を巧みに使ったり、セリフも噛まずに頑張りました。しかしすばらしい堂々とした発表でした。宙さんお疲れ様でした。何年後かまた甲佐町から代表になる青年部の方、がんばりましょうね。

11月14日の産業文化祭は好天に恵まれ、今年も大盛況でした。青年部のバザーはフライドポテトとわたがし、ステージでは今年初の試み大声大会をしまし。両方とも大盛況でした。青年部の皆さんお疲れ様でした。来年もがんばりましょうね。

部員紹介

味千ラーメン甲佐店
S48年9月21日生まれのO型
「好きな女性のタイプ」
気が利く人
「何か言」
大平燕タイヒエンが
お勧めです。



宮村 泰徳

私のひとり言

11月3日、町中央公民館に於て、甲佐町功労者表彰式が行われ、元町長 村上 彪 氏が自治功労表彰を受けられ、重ねて叙勲表彰を受けられた。

この事は、地域住民にとってはもちろん、商工会としても、第三代目商工会長としての功績を認められてのこともあって、すこぶる名誉なことであった。

そして、その祝賀会が11月28日(日)百数十名の招待客が招かれて町の料亭で盛大に開催された。

「おめでとうございました」

しかし、私達は、その祝賀会の様子を後で知ることとなった。悲しいかな、残念なことに、その招待客の中に、商工会はもちろん、歴代商工会長の姿はなく、地域住民の姿もなかった。特定の人達が数人招待されていた。

3期12年間、少なくとも村上氏を一番応援して来たのは地域住民であり、そして村上町政の基盤になるべく商工会長としての彼を作り、町政に押し上げて来たのは、他の何ものでもなく私達だったはずなのに。

商工会の大会議室の歴代会長の写真の中に彼の写真が理路整然とかざられている。取り巻きの人達の配慮が足りなかったのか、それとも・・・。残念でならない。

自叙伝が出ているそうだが、どの本屋さんに行けば手に入るのだろうか。

是非読ませていただきたい。と思う。

第10回くまもと物産フェア開催

「来なっせ、見なっせ、食べなっせ、よんもん市場」



甲佐町より前田養蜂園出店
熊本県の農・商・工の関係団体が連携して、県内特産物を一堂に集め、県産品の一層の普及と地域産業の活性化及び県経済の浮揚を目的として、11月5日～7日の3日間、グランメッセ熊本に於て、盛大に開催されました。

甲佐町からは前田養蜂園が出店され、孤軍奮闘甲佐町の為、頑張っておられました。

おびす祭り

商売繁盛を願って
昨年より、市街地4繁栄会主催で行うようになりました。

